

目次

I 章 研究班構成	5
II 章 総括研究報告	9
UHC の持続性に関する総括マクロビジョンに関する研究	
渋谷 健司	東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教室教授
橋本 英樹	東京大学大学院医学系研究科保健社会行動学教室教授
III 章 分担研究報告	25
1. UHC の社会経済的インパクトと政策的意義（政治経済分析含む）に関する研究	
The economic impact and challenges of universal health coverage in Japan	
小塩 隆士	一橋大学経済学研究所教授
林 玲子	国立社会保障・人口問題研究所国際関係部部長
村上 友紀	経済協力開発機構（OECD）雇用労働社会問題局医療課ヘルス・エコノミスト
2. 我が国の UHC の 3Es（equity, effectiveness and efficiency）に関する研究	
東日本震災が「避けられる入院」に与えた影響	
康永 秀生	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻臨床疫学・経済学教授
笹淵 裕介	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻特任研究員
Global economic crisis and pre-adolescent overweight risks among shingle parental status: a nationwide 10-year birth cohort study in Japan	
近藤 尚己	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻保健社会行動学 分野准教授
芝 孝一郎	東京大学大学院医学系研究科
3. UHC の実践的手法と教訓に関する研究	
Health Care Reform through Demographic Transition - The Case of Japan: Integrated Community Care System for Sustainable UHC and Society	
研究班 4 班	
4. 途上国の現場における事例と UHC に関わる人材育成に関する研究	
Japan's New Direction for Global Health Cooperation in the Era of the Sustainable Development Goals	
杉下 智彦	（独）国際協力機構（JICA）国際協力専門員・保健分野課題アドバイザー
明石 秀親	（独）国立国際医療研究センター国際医療協力局連携協力部長
熊川 寿郎	国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部部長
5. UHC 達成のためのグローバルヘルス・ガバナンス分析に関する研究	
Global Health Governance: Analysis and Lessons Learned from the Ebola Virus Disease Outbreak and the Identification of Future Response Options	
城山 英明	東京大学公共政策大学院院長

勝間 靖 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科（国際関係学専攻）研究科長・
アジア太平洋研究センター所長

松尾 真紀子 東京大学政策ビジョン研究センター特任研究員

Public-Private Partnerships for Strengthening Global Health

金森 サヤ子 一般社団法人 JIGH 調査事業本部部長 / チーフ・ヘルス・オフィサー
ジョナス・ケンプ スタンフォード大学人間生物学部

シャーロット・ソウター ケルン大学マネジメント・経済社会科学部

6. グローバルヘルス・イノベーションを促進する制度構築のあり方に関する研究

White Paper on Fostering Global Health Innovation

スリングスピーBT 公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT ファンド）
CEO 兼専務理事

鹿角 契 GHIT ファンド投資開発戦略・ディレクター

玉村 文平 GHIT ファンドブランド開発・ディレクター

IV 章 マヒドン皇子賞会議発表資料..... 159

1. プログラム Policy recommendations for the 2016 G7 Summit in Japan

2. Protecting human security: Proposals for the G7 Ise-Shima Summit

渋谷 健司 東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教室教授

3. Global Health Governance: Analysis and Lessons Learned from the Ebola Virus

Disease Outbreak and the Identification of Future Response Options

城山 英明 東京大学公共政策大学院院長

勝間 靖 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科（国際関係学専攻）研究科長・
アジア太平洋研究センター所長

松尾 真紀子 東京大学政策ビジョン研究センター特任研究員

4. Japan's New Direction for Global Health Cooperation in the Era of the Sustainable
Development Goals

杉下 智彦 （独）国際協力機構（JICA）国際協力専門員・保健分野
課題アドバイザー

明石 秀親 （独）国立国際医療研究センター国際医療協力局連携協力部長

熊川 寿郎 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部部長

5. Global Aging, UHC and Governance

林 玲子 国立社会保障・人口問題研究所国際関係部部長

6. Resilience of Japan's UHC after the Great East Japan Earthquake and Economic Crises

近藤 尚己 東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻保健社会行動学分野
准教授

7. Fostering Global Health Innovations

スリングスピーBT GHIT ファンド CEO 兼専務理事

V 章 研究成果の刊行に関する一覧表..... 197